

聴覚障害者情報提供施設

やすらぎ だより

[発行元] 茨城県立聴覚障害者福祉センターやすらぎ

〒310-0844
茨城県水戸市住吉町349-1
TEL 029-248-0029
FAX 029-247-1369
ホームページ
<http://www.center-yasuragi.or.jp>
休館日/月曜午後、火曜日、祝日

2023年度の事業が始まりました。新センター長も就任いたしました。今年度も、皆様の絶大なご協力、ご支援をいただきながら、やすらぎを円滑に運営していきたいと思ひます。

【新センター長あいさつ】



この度、3月31日付けで退職された前センター長の後任として、4月1日より茨城県立聴覚障害者福祉センターやすらぎのセンター長を担うことになりました、会沢隆典(あいざわたかのり)です。

私は、茨城県聴覚障害者協会会長として、長い間活動して参りました。その経験を活かし、今後も関係団体としっかりと連携し、聴覚障害者及び盲ろう者が困る事がないよう、事業を行っていきたく思っています。

センターの業務を出来るだけ早急に把握し、微力ではありますが、皆様のお役に立てるよう頑張っていきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

手話通訳者養成講座開講

令和5年度 茨城県手話通訳者養成講座(水戸水曜コース)は、茨城県聴覚障害者福祉センターやすらぎで、「通訳Ⅰ～通訳Ⅲ」約1年6か月間、学ぶこととなり、すでに、4/8に入講試験もすみました。

10名の方が入講試験に合格されて5/24からスタートします。

◆ 期間 令和5年5月24日～令和6年9月 1年6か月間】

◆ 時間 午前10:00～15:30

(午前10:00～12:00、午後13:30～15:30)





県事業 日曜教室 令和5年2月4日(土) 午後13時～15時

医療現場 「みんなで一緒に考えてみよう！」

【医療班 7名 参加者 12名】

ここ数年、入院したら、面会も連絡も取れない状態になり、不安になったり、怖いと思う人が増えています。

情報共有、情報収集が大切になってきます。

そこで、茨城県手話通訳問題研究会 医療班の皆さんに来てもらって、一緒に学び、少しでも安心して生活出来る様にするために、

● テーマ1 「もし発熱したらどうする？」

検査キットの使い方、連絡方法、情報保障はどうする、自宅待機の注意点など・・・

● テーマ2 「入院したらどうする？」

経験した人の話、コミュニケーション方法、情報保障、持参する物など・・・



● 事前に準備しておくもの

検査キット
鎮痛解熱剤
1週間分の食料
持病の薬(高血圧など) 余裕をもってもらおう

● 入院時、必ず持っていくもの

補聴器、補聴器の電池
スマホ、スマホの充電器
医療従事者へパンフレット、やすらぎのパンフレット
災害ハンドブック、イラストボード



★手話指導者のための学習会★

R5.3.18(土)

午前 10時～12時 《入門編》 担当講師 吉澤 馨 参加者 25名

担当講師としての姿勢から、始まり、特に注意して欲しい所を選択し、数字の手話(第5講座・第11講座)、1日の生活(第10講座)、パーティの計画(第13講座)、尋ねるときの手話(全般)を皆さんと一緒に学習。

数の数え方では、地域によって違いが出ている事が分かり、それを否定しない方針で、表現の一つとして、教えられる様になりましょう。

地域の違いも学ぶ事が出来て、良い時間でした。

午後 13時～15時 《基礎編》 担当講師 大谷 由美 参加者 25名

ワークショップ形式(5つのグループ)、名簿作成(役割分担)

未経験者、聴講師、経験者の役割の説明をした後、グループ毎に①課題の確認②話し合い(15分)③発表。

最初は第33講座-2-③ 意味に合った手話。次は第29講座-3 空間活用。最後に第28講座-3 空間活用。

同じテーマで違う意見を聞けて、参考になった人もいて、お互いにいい刺激を受けたと思います。

最後の方に、受講生がいる状態にし、講師として、どうやるか?体験もやってみて、参加した人たちが色々な意見を述べる事で、以前より、いい指導が出来る様になれる。又、やってほしい。という声が出ていたので、

これからもやっていきたいと思っていますので、再度の参加をお待ちしています。

中途失聴・難聴者のための手話講習会

今年度も中途失聴・難聴者のためのコミュニケーション講習会を、下記のように行います。この講習会は聴覚に障害がある方を対象としております。話していることも、要約筆記がついているので、わからなくて困るということもありません。聴覚障害を持つ仲間が集まりますので、楽しく手話を学べます。お申込みお待ちしております。

1. 日 程 令和5年 6月3・17日 7月1・22日 8月5・19日
9月2・30日 10月7・21日 (全10回 土曜日)
13:30~15:30
2. 会 場 土浦市総合福祉会館ウララⅡ 講義講習室3
3. 受講対象者 ・初めの方
・茨城県内に居住されている、おおむね18歳以上の中途失聴・難聴者の方
及び同居家族
3. 内 容 ① 手話の知識とコミュニケーション
② 聴覚障害についての情報保障について
③ 補聴器について
④ 読話の講習 等
4. 受講回数 10回
5. 費 用 テキスト代実費
6. 申込方法 氏名、住所、FAX番号（又は電話）、年齢、身体障害者手帳の有無を
ご記入のうえ、5月21日（日）までに下記へお申し込み下さい。
7. その他 会場には、要約筆記（話の内容をOHCにてスクリーンに映し出す）を準備しますので
全く聞こえない方でも安心して受講できます。
8. 申し込み方法 茨城県立聴覚障害者福祉センター やすらぎ
中途失聴・難聴者コミュニケーション講習会係
TEL 029-248-0029 FAX 029-247-1369

令和4年度頸肩腕健診受診状況と結果

※重複登録者は盲ろう通・介でカウント。

(単位：人)

	登録者数	対象者数	受診者数	未受診者数	受診率
手話通訳者	108	52	45	7	86.54%
要約筆記者	26	10	10	0	100%
盲ろう通・介者	47	34	27	7	79.41%
合計	181	96	82	14	85.42%

令和 4 年度 第4四半期事業報告

手話通訳・要約筆記・盲ろう者向け通訳派遣事業

登録者数	
手話通訳者	105
要約筆記者	25
盲ろう者向け通訳・介助員	47

● 派遣状況

(単位：人)

区分	1 月	2月	3 月	計 A	前年度 B	差引増減 (A-B)
手 話	344	334	357	1035	953	82
要約筆記	29	46	28	103	71	32
盲ろう通訳	8	11	21	40	45	▲5
計	381	391	406	1178	1069	109

ろうあ者相談事業

● 相談者の状況（1月～3月）

男	女	家族	公的機関	その他	計
6	14	0	1	5	26

● 月別相談者数（1月～3月）

1月	2月	3月	計
7	10	9	26

2022 年度

手話通訳者認定試験、要約筆記者認定試験、盲ろう者通訳・介助員修了の結果について
 去る、2022年12月3日に行われました手話通訳者全国統一試験において、2名の方が合格されました。県の二次試験を経て、2名の方が県登録となりました。
 同じく、要約筆記者についても全国統一要約筆記者認定試験を実施し、手書き1名の方が合格され県登録となりました。盲ろう者向け通訳・介助員は、5名の方が県登録となりました。
 今後は、自己研鑽に励み、使用者に信頼される通訳・介助者になっていただくことを希望します。



【G・Wの休館日について】4月29日(土)～5月5日(金)まで

4/29(土)	4/30(日)	5/1(月)	5/2(火)	5/3(水)	5/4(木)	5/5(金)
昭和の日 ×	開館 ○	PM 休館 午前○ 午後×	休館日 ×	憲法記念日 ×	みどりの日 ×	こどもの日 ×

※ 通訳依頼をFAXしていただいてもやすらぎで派遣調整ができません。

急に通訳が必要になった場合、お知り合いの通訳者にお問い合わせすると同時に市またはやすらぎへの連絡をお願いします。